

SPARK

SUMIDA PROTOTYPE ACCELERATION KIT

墨田区産業共創施設

SUMIDA INNOVATION CORE

アクセラレーションプログラム

応募要領

2026 年 7 月

墨田区産業共創施設運営事業者

合同会社デロイト トーマツ

目次

1. 本プログラムの目的	3
2. 参加資格	5
3. プログラムの概要	7
(1) 「SPARK」の由来	7
(2) 概要	7
(3) プログラムスケジュール	8
(4) 支援体制	8
(5) 主な支援・提供内容	エラー! ブックマークが定義されていません。
4. 応募・審査	144
(1) 応募方法	144
(2) 応募スケジュール	155
(3) 審査プロセス	166
(4) 評価の視点	166
5. 本事業の問い合わせ先	177

1. 本プログラムの目的

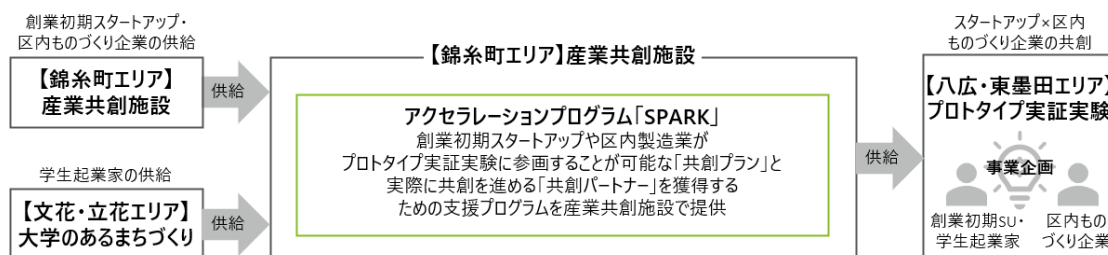
墨田区における産業振興施策の新たな取組として、スタートアップ（創業初期）及び区内ものづくり企業（区内に事業所を持つ製造業）の支援を軸とした区内産業活性化のための拠点「墨田区産業共創施設」が令和 5 年 10 月に開設しました。本施設は「地域ネットワークを活用した“価値共創・交流・発信”拠点」をコンセプトに、スタートアップ及び区内ものづくり企業をメインターゲットとしています。

お互いのつながりが強い地域ネットワークを有している「ものづくりのまち・すみだ」の特性を生かして、イノベーション（技術革新）を通して、人々の生活や社会の課題解決を目指します。スタートアップと区内ものづくり企業が共創によって、ともに成長・持続的に発展し、墨田区の将来を見据えた産業集積のアップデートに資するための施設です。

墨田区産業共創施設（SUMIDA INNOVATION CORE）のホームページ：

<https://sic-sumida.net/>

本施設では、コアとなる施策として、アクセラレーションプログラム「SPARK」を提供しています。プログラムを通じて、「事業企画力」「共創プラン」「共創パートナー」を獲得できるようスタートアップ及び区内ものづくり企業を支援し、プログラム卒業後の出口戦略として、「墨田区プロトタイプ実証実験支援事業」のエントリーに繋げて、実証実験の芽づくりを行います。本プログラムでは、墨田区で成長のきっかけを掴み、将来のスタープレイヤーとなるスタートアップを生み出すこと、ものづくり企業を中心とした区内事業者の経営基盤強化、体質改善を目指しています。



【参考】墨田区プロトタイプ実証実験支援事業

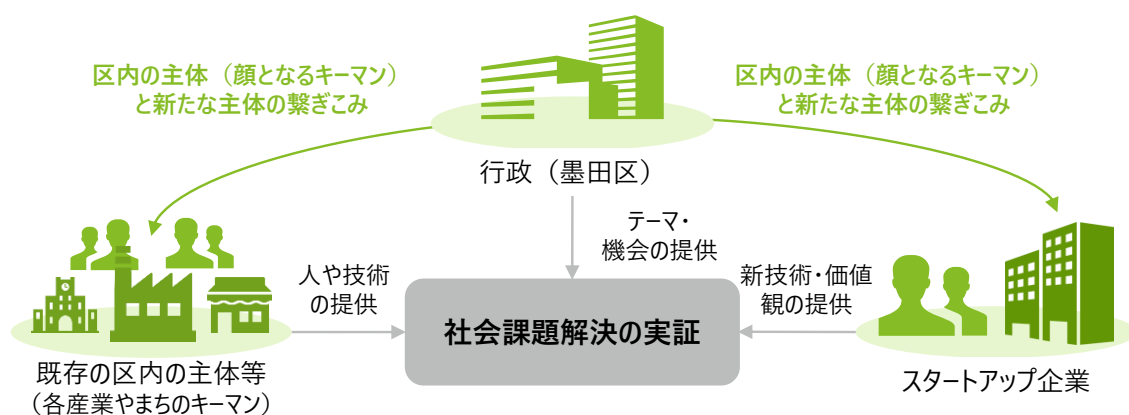
墨田区の「自治体 SDGs モデル事業」で示す「産業振興を軸としたプロトタイプ実装都市 ～ものづくりによる『暮らし』のアップデート～」の実現に向けて、スタートアップが有する先端的な技術・サービスや社会的価値観と、区政現場が抱える社会課題やフィールドをマッチングし、社会課題解決に資

する実証実験を行うものです。

さらに一部の实証実験では、“ものづくりのまち・すみだ”を担う区内のものづくり企業や、“大学のあ
るまち・すみだ”を担う区内の大学等と連携したプロトタイプ開発にも取り組みます。

このような「墨田区」×「スタートアップ」×「区内ものづくり企業」「区内大学」によるオープンイノベ
ーションを通じて、社会課題解決型スタートアップの技術・サービスの区内における実証・実装を加速さ
せ、社会課題解決と地域社会・経済の発展につなげることを目的とした事業です。

【墨田区プロトタイプ実証実験支援事業のイメージ】



墨田区プロトタイプ実証実験支援事業の概要（墨田区ホームページ）：

https://www.city.sumida.lg.jp/sangyo_jigyosya/sangyo/monodukuri_sien/prototype/prototype.html

2. 参加資格

「墨田区産業共創施設」のメインターゲットであるスタートアップ、“ものづくりのまち・すみだ”の特性に適したハードウェアスタートアップ、“ものづくりのまち・すみだ”を代表する区内ものづくり企業を対象としています。そのため、「創業初期（プレシード・シード）スタートアップ枠」と「区内ものづくり企業枠」の2つの枠を設けて、各枠で参加資格を設定しています。

【本プログラムの参加資格】

創業初期（プレシード・シード） スタートアップ枠	区内ものづくり企業枠
【ステージ要件】 ・ 中小企業法における中小企業 ・ 創業後3年以内目安(年度内での登記予定含む) ・ サービスリリース前～ローンチ後3年以内目安 ・ シードラウンドの資金調達を志向 【拠点要件】 ・ 住所要件なし（産業共創施設で実施する各プログラムへの参加や定期的に来訪できること） 【志向要件】 ・ SPARK後、プロトタイプ実証実験へのエントリーを志向 ・ 社会課題解決ビジネスを志向 ・ SPARK期間内に区内ものづくり企業等との共創を志向 ・ 墨田区内での新産業の創出を志向	【ステージ要件】 ・ 中小企業法における中小企業 【拠点要件】 ・ 区内に事業所を有する製造業 【志向要件】 ・ SPARK後、プロトタイプ実証実験へのエントリーを志向 ・ 自社の経営基盤の強化や体質改善を志向 ・ SPARK期間内にスタートアップ等との共創を志向 ・ 墨田区内での新産業の創出を志向

なお、次に該当する場合は、審査対象外とさせていただきますので、ご了承ください。

- (ア) 墨田区暴力団排除条例（平成24年墨田区条例第37号）第2条第1号に規定する暴力団である団体又は代表者若しくは団体の構成員が同条第2号に規定する暴力団員若しくは同条第3号に規定する暴力団関係者である者
- (イ) 心身の故障により本プログラムの受講を適正に行うことができない者
- (ウ) 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- (エ) 代表者が禁錮以上の刑に処せられ、執行終了日又は執行を受けることがなくなった日から2年未満の者
- (オ) 会社法（平成17年法律第86号）第475条若しくは第644条の規定による清算の開始又は破産法（平成16年法律第75号）第18条第1項若しくは第19条第1項の規定による破産手続開始の申立てがなされている者
- (カ) 会社更生法（平成14年法律第154号）第17条の規定による更生手続開

始の申立て又は民事再生法（平成 1 1 年法律第 2 2 5 号）第 2 1 条の規定による再生手続開始の申立てがなされている者

(キ) 政治活動又は宗教活動を主目的とする団体

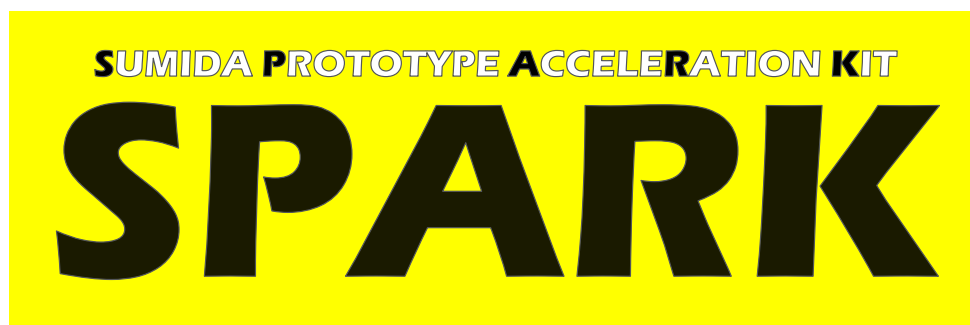
(ク) 応募に際して虚偽の情報を記載し、虚偽の申告を行った者

3. プログラムの概要

(1) 「SPARK」の由来

「SPARK」とは、「SUMIDA PROTOTYPE ACCELERATION KIT」の略称で、創業初期スタートアップと墨田区内の大学生起業家向けのアクセラレーションプログラムです。

創業初期スタートアップが急速に成長する「エネルギーの放出」と、“ものづくりのまち・すみだ”を担う区内ものづくり企業の町工場で発生する「火花」を連想して、「SPARK」としました。スタートアップの成長に繋がる道具・部品となるプログラム群（＝キット）を提供いたします。



(2) 概要

「研修・ワークショップ」「共創プラン構築・マッチング支援」「メンタリング」を中心とした約 5 か月間の伴走支援型プログラムです。「墨田区プロトタイプ実証実験支援事業」のエントリーに繋げることも見据えて、社会課題ビジネスや区内ものづくり企業等との共創に繋がるプランの作成や共創パートナーとのマッチングを支援し、スタートアップ・区内ものづくり企業の成長を促進します。

主なプログラム項目	プログラム内容
①研修・ワークショップ	共創プラン構築やステークホルダーとの共創に必要な知識をワークショップで習得
②共創プラン構築・マッチング支援	個別面談による共創プラン構築の支援や、共創パートナーとなる区内ものづくり企業等とのマッチング機会を設定
③メンタリング	アクセラレーターとの個別メンタリングを実施
④コミュニティ形成	オンラインコミュニティと交流会開催などのオフラインコミュニティを形成 プロトタイプ実証実験に参画済の先輩起業家との交流を促進
⑤成果報告会	事業加速機会の提供と、スタートアップ支援に関わるオーディエンスを 招聘し、対外的なPRによって卒業後の活動範囲拡大を支援
⑥実証実験エントリー支援	フォローアップ面談を行い、プロトタイプ実証実験の エントリーに向けた事業計画書作成のアドバイスを実施

(3) プログラムスケジュール

10月～2月までの間、隔週～月次のプログラムを3タームに分けて実施する予定です。
約5か月間のプログラムの集大成として、2月に成果報告会を開催します。

【プログラムスケジュールのイメージ※】

令和8年度																												
9月		10月				11月				12月				1月				2月				3月						
9/21 週	9/28 週	10/5 週	10/12 週	10/19 週	10/26 週	11/2 週	11/9 週	11/16 週	11/23 週	11/30 週	12/7 週	12/14 週	12/21 週	12/28 週	1/4 週	1/11 週	1/18 週	1/25 週	2/1 週	2/8 週	2/15 週	2/22 週	3/1 週	3/8 週	3/15 週	3/22 週		
マイル ストン	◆プログラム・キックオフ																											
	共創プラン磨き上げ										共創パートナー獲得																	
研修 /WS	共創概念講義										共創先獲得実践WS																	
											SIP見学																	
メンタ リング	共創プラン磨き上げ (w/担当メンター)										共創パートナー探索を通じて得たインプットを基にした、 共創プランの更なる磨き上げ																	
											成長報告会を見据えた 共創プラン磨き上げ																	
イベ ント	採択者交流会										SPA RK卒業生等交流会																	
											成果報告会リハ																	
										成果報告会																		
										修了式																		
										希望者への プロトタイプ実証実験への エントリー支援																		

※本スケジュールはイメージのため、変更となる場合がございます。

(4) 支援体制

プログラム受講者に対して、アクセラレーターによる伴走支援を実施します。



プログラム受講者



Deloitte.
デロイト トーマツ

アクセラレーター

合同会社デロイト トーマツ

主な支援・提供内容

「研修・ワークショップ」「共創プラン構築・マッチング支援」「メンタリング」を中心に支援を実施します。

■ 研修・ワークショップ

共創プラン構築やステークホルダーとの共創に必要な知識の習得をワークショップ形式で支援します。

研修・ワークショップ（例）	
第1回： 共創概念	SICとして目指す「共創」の考え方を紹介
第2回：共創先 獲得実践講義	共創候補に合わせたプラン策定・効果的アプローチに関する講義
第3回： ピッチ見学	成果報告会に向けたSIP見学 （SUMIDA INNOVATION PITCH）

※本図はイメージのため、変更となる場合がございます。

■ メンタリング（定常 / 集中）

定常メンタリング：2 週間に 1 回程度、受講者との個別面談（メンタリング）を通じて、共創プラン構築や共創パートナーとのマッチングを支援します。

集中メンタリング：定常的なメンタリングに加え、希望する特定領域に関する専門家とのメンタリング機会を提供します。

メンタリング（定常＋集中）

受講者との個別面談（メンタリング）を通じて
共創プラン構築や共創パートナーとのマッチング支援



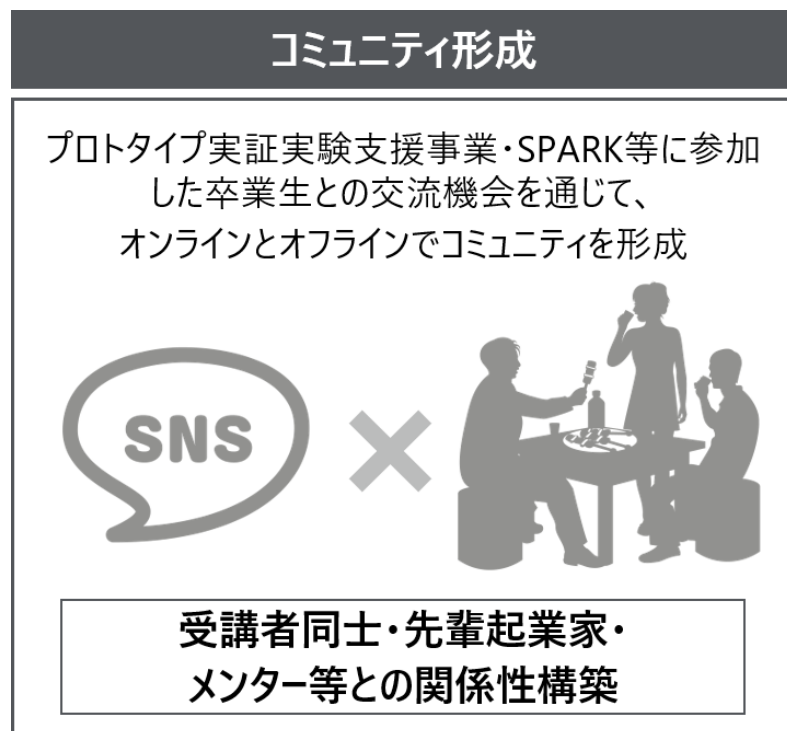
月に 2 回 程度

+

定常的なメンタリングに加え、希望する特定領域
に関する専門家との集中メンタリングを実施

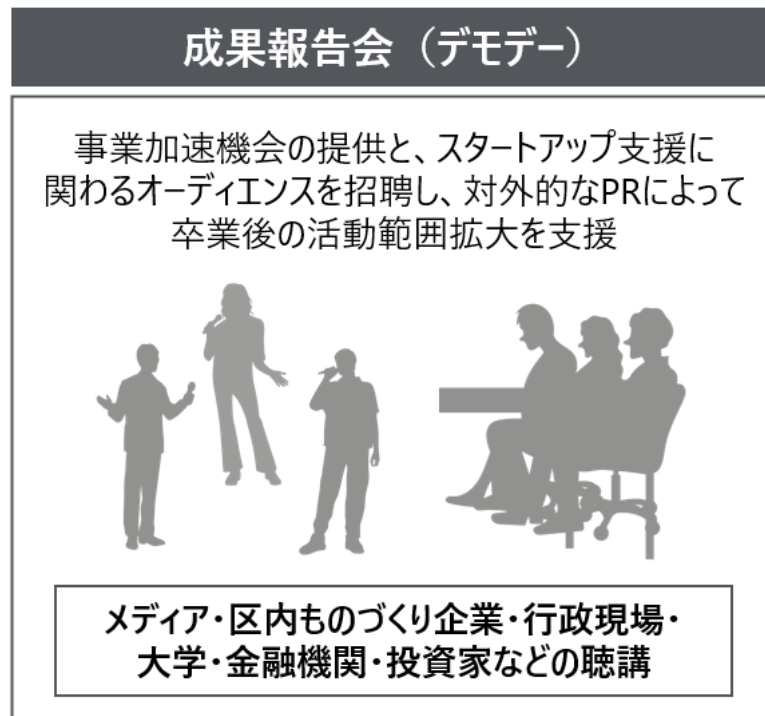
■ コミュニティ形成

オンラインコミュニティと交流会開催などのオフラインコミュニティを形成し、受講者同士・過去に SPARK・墨田区プロトタイプ実証実験支援事業に参加しているアルムナイメンバーとの関係性構築を支援します。



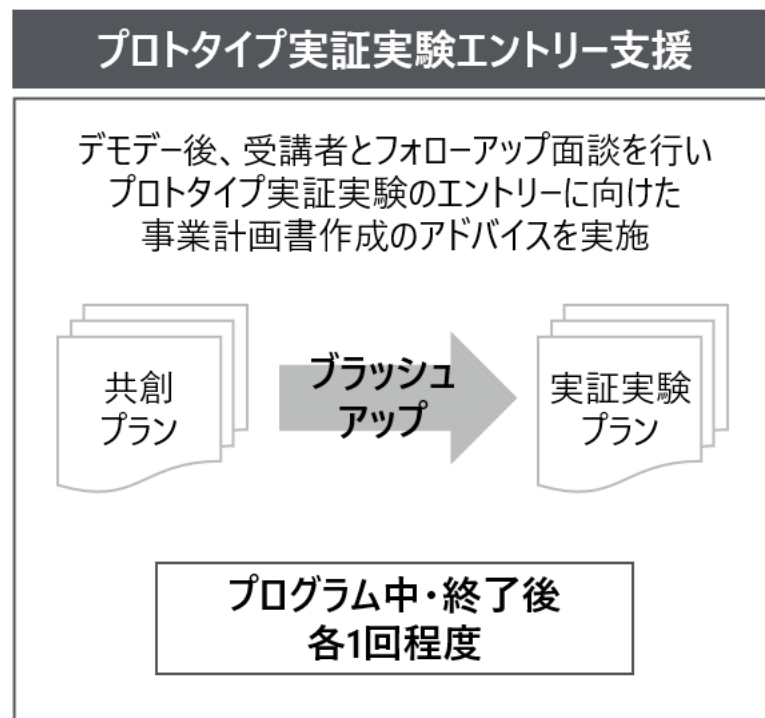
■ 成果報告会（デモデー）

事業加速機会の提供と、スタートアップ支援に関わるオーディエンス（例：メディア・区内ものづくり企業・行政現場・大学・金融機関・投資家など）を招聘し、対外的な PR によって卒業後の活動範囲拡大を支援します。



■ プロトタイプ実証実験エントリー支援

デモデー後、受講者とフォローアップ面談を行い、プロトタイプ実証実験を想定した事業計画書の作成内容についてアドバイスをを行い、プロトタイプ実証実験の採択に向けて支援します。



4. 応募・審査

(1) 応募方法

ホームページ下部 (<https://sic-sumida.net/#anchor05>) から期日までに以下 2 点のご対応をお願いいたします

- ① 申請書(Excel 様式)をダウンロードの上、下記の提出先まで電子メールにて提出
- ② 上記を提出後、下記のホームページからフォームより参加申込及び書類提出報告を送信

< ホームページ掲載箇所 >

DOWNLOAD

ダウンロード

応募要領



申請書



MAIL ENTRY

資料提出 (メール)

申請書をダウンロードの上、下記よりメールにて提出

SUBMIT



FORMS APPLY

応募申込 (フォーム)

上記提出完了後、必要条項を記入の上、フォームで申込

ENTRY



< 提出書類等 >

応募・提出書類	プログラム内容	提出締切
①募集要項	本プログラムの応募や審査に係る説明資料	—
②アクセラレーション プログラム申請書	「企業概要」と「事業概要」で構成され、評価視点に 則った項目に則り記載を行う申請資料 (Excel様式)	8月24日(月)
③参加申込及び 書類提出報告	本プログラムへの参加申込書類提出の報告と誓約事項 をフォームより回答	8月24日(月)

【提出先】

墨田区産業共創施設運営事業者

合同会社デロイト トーマツ

メールアドレス: innovation-sumida@tohmatsumatsu.co.jp

(2) 応募スケジュール

8月24日に応募書類の提出を締め切り、8月～9月に書類・面談審査を実施し、9月中旬にプログラム受講者を決定する予定です。

【応募スケジュール（予定）】

- 応募開始：2026年7月17日(金)
- 参加申込書提出締切：2026年8月24日(月)
- 申請書提出締切：2026年8月24日(月)
- 面談審査完了※・プログラム受講者決定：2026年9月18日(金)

※申込多数時は、書類審査を一次審査とし、面談審査を行う申込者の絞り込みを行う場合がございますので、ご了承ください。

	7月					8月				9月				10月				
	29日 週	6日 週	13日 週	20日 週	27日 週	3日 週	10日 週	17日 週	24日 週	31日 週	7日 週	14日 週	21日 週	28日 週	5日 週	12日 週	19日 週	26日 週
マイルストーン			7/17(金) 説明会・ 公募開始						8/24(月) 申込・応募書類 提出締切			9/18(金) 審査完了・ 受講者決定			10月初旬 プログラム キックオフ			
応募			応募書類受付（約7週間）															
審査										書類・面談審査			決定通知					

(3) 審査プロセス

本施設のコンセプトに則した評価の視点に則り、「書類審査」「面談審査」を経て、計 10 社のプログラム受講者を決定します。

8～9月：面談・審査	9月：プログラム受講者決定
• SICのコンセプトにもとづく支援対象に適した視点に則り、評価を実施 • 応募者が提出した書類審査・面談審査を実施（応募数に応じて、書類審査段階で対象者を絞り込むことも想定）	• 最大10社の対象者を決定 • 9月中旬に応募者へ審査結果を通知し、プログラム受講者を決定

(4) 評価の視点

本施設のコンセプトに則り、次の 6 つの視点で評価を行います。

①事業プランの実現性	• 具体的な事業プランを有しており、課題が明確になっているか • 事業プラン・サービスの拡大や成長が期待できるか（新規性・独自性、市場性・比較優位性を有しているか）
②社会課題解決への寄与	• 社会課題に対する課題意識及び解決意欲を有しているか • 墨田区における社会課題の解決に資する展開が見込めるか • 墨田区以外における水平展開・波及効果が見込めるか
③共創可能性	• 区内ものづくり企業・スタートアップ等との連携を見据えた事業プランとなっているか • 共創先候補を企業名で選定可能なレベル（求める技術・スキル・相手側のメリット等）
④新たな産業創出への寄与	• 墨田区の地域的・産業特性を踏まえており新たな産業創出への寄与が見込めるか • 将来的にスケール可能な市場規模を有しているなど市場創造・拡大が見込めるか
⑤実証実験への参加意欲	• プロトタイプ実証実験への参加意欲・動機を有しているか • プロトタイプ実証実験への参加に向けた具体的なステップ・計画が立てられているか
⑥墨田区との親和性	• 墨田区や産業共創施設のステークホルダーとの接点を有することへの意欲を有するか（プログラム卒業後も、墨田区内や産業共創施設の利用・活動を見据えているか）

5. 本事業の問い合わせ先

墨田区産業共創施設運営事業者

合同会社デロイト トーマツ

メールアドレス：innovation-sumida@tohmatsumatsu.co.jp

【運営事業者の企業情報】

社 名	合同会社デロイト トーマツ (英文表記 Deloitte Tohmatsu LLC)
設立	2025 年 12 月
本社 所在地	東京都千代田区丸の内 3-2-3 丸の内二重橋ビルディング
事業内容	さまざまな業界・業種ごとの専門的知識とプロジェクト経験をもつインダストリーサービスと、組織、機能、目的に対応し、特有の課題を解決するコンピテンシーサービスの 2 つの軸のプロフェッショナルがチームを組み、コンサルティングサービスを展開しております。また、グローバルに事業展開するクライアントをサポートする体制を有しています。
URL	https://www.deloitte.com/jp/ja/about/group/deloitte-tohmatsu-llc.html

以上